

フランス二大国立オーケストラ首席演奏者二人による フルートとホルンのマスタークラス 開催



トーマ・プレヴオ Thomas Prevost

フランス国立ラジオ・フィルハーモニー管弦楽団首席フルート奏者
パリエコールノルマル音楽院教授



エルヴェ・ジュラン Herve Joulain

フランス国立管弦楽団首席ホルン奏者
元パリ国立高等音楽院教授

日程：2016年8月26日（金）～9月3日（土）（26日から1日まで毎日5時間のレッスン）
26日から9月1日までの全てのレッスンは受講できない方のために途中参加も可

会場：島根県大田市 石見銀山 オペラハウス大森座（フルート）、なかむら館（ホルン）

対象：音楽学校の学生、オーケストラにすでに所属している方など、その他：聴講も可

費用：123,000円（宿泊費込み）

宿泊：宿舎を用意（水仙の店など）

食事：炊事可、朝食は宿舎で、昼食はこちらで用意、夕食は個人で（町にレストランがあります）

問合せ先：（メールのみ）iwamimasterclass@gmail.com 破魔澄子

～一般公開コンサート～

8月31日（水）午後：生徒によるコンサート（オペラハウス大森座）一般公開

9月3日（土）午後：講師によるコンサート（なかむら館）一般公開 有料

エルヴェ・ジュラン、トーマ・プレヴオ、オリバー・トレンドル、破魔澄子

石見銀山へのアクセス

●空路の場合：羽田、伊丹、福岡空港から出雲空港へ、空港バスでJR出雲市駅へ（約20分）、JR山陰線に乗り
大田市で下車（特急で約20分）、大田市駅からバスで石見銀山へ（約25分）

●高速バスの場合：石見銀山号（広島～大森直結便）広島新幹線口→大森代官所跡（約2時間35分）

主催：フルートとホルンの石見銀山マスタークラス実行委員会

協賛：中村ブレイス株式会社

協力：株式会社三響フルート製作所、株式会社プリマ楽器

後援：島根県教育委員会、大田市教育委員会

トーマ・プレヴォ flute : Thomas Prevost

10歳でジュネーヴ音楽院に入学、17歳でパリ国立高等音楽院(CNSM)に入学し、ジャン＝ピエール・ランパルの元で学ぶ。修士課程終了後フランス国立ラジオフランス・フィルハーモニーに首席奏者として招かれる。実にスケールの大きな音楽家で、現代最高のフルート奏者の一人である。彼がこのオーケストラに在籍してくれることは楽団員にとって本当に幸運なことである、総監督であるミュン＝フン・チョンがこう絶賛する。ペーター・シュライヤー、リリーラスキン、エマニエル・アックス、ヨーヨー・マ、パメラ・フランクなどと共演、特にアルバート・ロトーとはヨーロッパ、北米、アジアを30年来各国で共演している。2013年秋、NHKホールで行われた所属オーケストラの日本公演「カルメン」その他がTVで放映されたので彼の演奏姿のクローズアップを見た視聴者も多いことと思われる。

エルヴェ・ジュラン Horn: Herve Joulain

1966年フランス生まれ、ジョルジュ・バルボトゥ、アンドレ・カザレに師事。20歳で国立ラジオ・フランス・フィルハーモニー管弦楽団に入団、10年後にはフランス国立管弦楽団に移籍し以来ホルンの首席を務めている。パリ国立高等音楽院教授で後輩の指導に当たっていた折に指揮者ロリン・マゼルに招かれてイタリア パルマ市シンフォニカ・トスカニーニ楽団に移った。ベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、コンセルトゲボウ、ミラノスカラなどの、首席ホルンを代理し、現在再びフランス国立管弦楽団首席奏者として活躍している。フランス各地、ブラジル、カナダ、フィンランド、チェコなどでマスタークラスを行うほか20余りのCDを出している。ピンカス・ズッカーマン、ポール・トルトリエ、ユリー・バシュメル、バディム・レピン他等と共演。

オリバー・トレンドル Oliver Triendl

ドイツバイエルン、マラーズドルフに生まれる。

ピアニストとしてのトレンドルが国際的に知られるようになったのは、80枚余りのCDを録音しており、その中には古典派ロマン派から現代にいたる物のみならず、知らざる名曲を掘り出して、広く紹介するために精力的に働いていることを物語っている。ソリストとしても数々の著名なオーケストラと共演し室内楽でも多くの著名な演奏家と共演している。

2006年よりバイエルンのアレギー地方においてケンプテン クラシック国際室内楽音楽祭ディレクター。

破魔 澄子 Sumiko Hama-Prevost

石見マスタークラス・ディレクター

5歳からヴァイオリンをはじめ、桐朋学園高校音楽科を卒業後、米国ミネソタ大学で、後のフィラデルフィア交響楽団コンサートマスター、ノーマン・キャロル氏に師事。翌年ジュリアード音楽院から全額給費を受け、ジョセフ・フックスに師事。室内楽をアーサー・バルサム、リリアン・フックス等に学ぶ。JDロックフェラー財団奨学金も授与される。卒業後、フランスに渡り、ジョセフ・カルベに指示。フランス国立管弦楽団に初の外国人として入団。パリ日本文化会館こけら落としの一環として安永徹、深井博文、店村眞積、堤剛、嶺田健との六重奏は今でも語り草になっている。スウェーデン、ポーランド、北米、台湾、日本などでリサイタル、室内楽で招かれている。



オペラハウス大森座



なかむら館



水仙の店

大森座は旧郵便局舎、なかむら館は旧銀行本店を改築したもので、歴史ある自然豊かな町と調和し、ゆったりとした静かな時間の中で、マスタークラスを行っていただきます。また、今回は修築した古民家である岡家(武家屋敷)と水仙の店(元医者旧宅)を宿舎としてご利用いただきます。石見銀山の歴史を感じながら古民家でお泊り下さい。